

第6回 オープンイノベーションが
新たなパートナーシップを創造する



横浜共創オープン イノベーション フォーラム

参加者募集!

SDGsが登場してから4年が経過し、産業界は「SDGsを知る」「SDGsを理解する」レベルから、すでに「SDGsをビジネスに活用する」「SDGsを経営に活かす」段階に移行していると言えます。

6回目のフォーラムでは、「オープンイノベーションが新たなパートナーシップを創造する」と題して、昨今の「パートナーシップ」の事例や行政機関の取組等のお話をいただくセミナーエリアと、企業のプレゼンテーションを題材としたライブビジネスマッチングの場を提供するビジネスマッチングエリアの2つを設けます。

セミナーエリアでは、産・官・学それぞれの専門家をお迎えし、経営に役立つSDGsの最新動向をお話いただきます。ビジネスマッチングエリアでは、SDGsを背景にしたソーシャルな企業・団体の取組がプレゼンされます。新たな価値やパートナーシップを創造する横浜共創オープンイノベーションフォーラム、ご参加をお待ちしています。

日時
2020年
2月14日(金)
14:00~16:30
参加無料

会場

横浜メディア
ビジネスセンター

(横浜市中区太田町2-23)

ビジネスマッチングエリア

1F ヨコハマNEWSハーバー

セミナーエリア

8F KGU関内メディア
センターM-803

ビジネスマッチングエリア

14:00 主催者挨拶

14:10 ビジネスマッチング開始

(順次 出展者によるショートプレゼンテーション)

16:45 終了

セミナーエリア

14:00 主催者挨拶

14:10 セミナー開始

14:10~14:50 株式会社リコー 理事 サステナビリティ推進本部

本部長 鈴木美佳子氏

「企業経営とSDGs～経営戦略上の重要性～」

14:50~15:00 <休憩>

15:00~15:40 経済産業省 経済産業政策局 産業資金課

課長補佐 高津戸拓也氏

「SDGs経営の実践で高める企業価値

～日本から世界に示す“SDGs経営ガイド”～」

15:40~15:50 <休憩>

15:50~16:30 エストニア共和国大使館 特別補佐官 須原誠氏

関東学院大学 経営学部長・経営学部教授 小山巖也氏

「SDGsとイノベーション～エストニアの先進事例から～」

16:30 終了

17:00 交流会 (1F ヨコハマNEWSハーバー)

※参加費：1,000円

事務局/問い合わせ

横浜メディアビジネス総合研究所

担当：(株)tvkコミュニケーションズ メディア事業部 五十嵐

TEL: 045-548-4515 (平日10時~17時)

メールアドレス: info@ymbi.yokohama

ウェブサイト: www.ymbi.yokohama

応募方法

下記QRコード
より、専用フォーム
に必要事項を入力
しお申し込みくだ
さい



横浜メディアビジネス総合研究所

神奈川県新聞社とテレビ

神奈川、tvkコミュニケーションズ

は、新たな事業開発を目的としたコンソーシアム「横浜メディアビジネス総合研究所(YMBL)」を創設しました。横浜市の政策局共創推進室と連携し、社会的課題解決を見据えた民間企業の新たなビジネスモデル構築を支援します。横浜市や各種民間企業が専門性を連携させるネットワーク型シンクタンクです。

主催：YMBL 横浜メディアビジネス総合研究所

共催：横浜市政策局 協賛：リコージャパン株式会社

プレゼン団体

順不同

株式会社オオスミ

私たちは、地球に暮らす人々に『安全』と『安心』を環境面から提供しつづけます。かけがえのない地球にこれまで以上の負荷をかけないという流れの中、人間にかかすことのできない「環境」という分野で働く私たちは、今こそ叡智を傾けた企業の活動が重要であるとの思いをさらに強めています。

株式会社補助金ポータル

補助金・助成金の情報展開/活用支援を行う日本最大級のポータルサイトの運営を通じて、国策と民間企業を繋ぐプラットフォームとなることを目指しています。

朝日オフセット印刷株式会社

弊社が強く推進し、地球環境保全へ大きく寄与ができる「新素材LIMEX(ライメックス)」を、本業である印刷業を通じてアピールします。LIMEXがどうして地球環境保全に寄与できるか、について説明します。

太陽油脂株式会社

「太陽の恵み 人にやさしく地球にやさしく」を企業理念に社会・自然の持続可能性に貢献してきました。高度経済成長期、各地で公害が問題となる中、石けん運動の盛り上がりで、会社の知名度もUPしました。以降も天然原料にこだわり、環境に負荷を与えない製品造りを続けています。

アマンドグリーン合同会社

『神奈川県産青みかんで横浜DeNAベイスターズを応援!』球団オリジナル「LEMON SOUR」に続いて青みかんサワーを新発売。生搾りする果実にこれまで廃棄されていた摘果みかんを使用することにより、廃棄物削減、食品ロス削減に貢献します。

『行き先のない野菜果物でサーキュラーエコノミー“Comete”』神奈川県産農産物で生産者や卸売業者で売れ残った青果を買取り、ピクルスや干し野菜に加工して賞味期限を延ばし、主にBtoBで販売します。まだ食べられる野菜や果物を捨てずに利用することで食品ロスを削減します。

大和ハウス工業株式会社

「環境負荷ゼロ」の社会を目指し、ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の設計・施工のトップランナーとして様々な用途の建築物でZEBを実現してきた経験から、ZEB導入のノウハウや社会的メリットについてご説明いたします。

リコージャパン株式会社

リコーグループでは、特に環境分野において「脱炭素社会の実現」「循環型社会の実現」を目指し、RE100などの取り組みを実践しています。リコージャパンでは、この取り組みをお客様の事業にお役立ていただくため、エネルギーを「減らす」「選ぶ」「作る」のアクションを柱に、お客様と共に取り組む「脱炭素ソリューション」をご紹介します。

非営利任意団体アイカサ補団

東京でスタートし、2019年9月から横浜の関内地区での実証実験を開始した、1日70円で使える傘シェアサービス「アイカサ」の概要と、SDGs 12「つくる責任、つかう責任」に関わる取り組み事例をご紹介します。

株式会社TBM

紙・プラスチックの代替となり、持続可能な社会に貢献する、石灰石を主原料としたエコロジーとエコノミーを両立する日本発の新素材LIMEX(ライメックス)について説明します。

富士通株式会社

食・農クラウド Akisai(秋彩)は、「豊かな食の未来へICTで貢献」をコンセプトに、生産現場でのICT活用を起点に流通・地域・消費者をバリューチェーンで結ぶサービスを展開します。本サービスは、露地栽培、施設栽培、畜産をカバーし、生産から経営・販売まで企業の農業経営を支援するクラウドサービスです。